

2020年4月27日
株式会社日立製作所
株式会社日立ビルシステム

日立エスカレーターの所有者および管理者の皆様へ (エスカレーターのハンドレール(移動手すり)の消毒・清掃について)

日頃より、弊社製品へのご愛顧を賜り深謝申し上げます。エスカレーター利用時の感染リスクを低減するため、エスカレーターのハンドレール(移動手すり)の消毒・清掃対応についてご案内いたします。感染防止対策としてご協力をいただきますようお願い申し上げます。

1. 消毒・清掃の手順・方法

- (1) 事故や清掃液の回り込みによる機器故障を避けるため、エスカレーターの運転を停止させる。
- (2) 市販の消毒用エタノールまたは70～80%程度に薄めた無水エタノールを布などに染み込ませ、よく絞ってから拭き取り清掃を行い、その後、「日立ハンドレールクリーナー07」、または水を含ませた清潔な布等で再度清拭し、ハンドレール表面の水分等を残さないようお願いいたします。なお、現在の感染状況を鑑み、1日2回以上の清掃を推奨いたします。

清掃等の詳細やその他の注意事項につきましては、お手元の日立エスカレーター取扱説明書、または弊社 Web サイト(<http://www.hbs.co.jp/products/knowledge/daily/index.html>)等をご参照いただきますようお願いいたします。

2. 次亜塩素酸ナトリウムの使用に関するお願い

厚生労働省から消毒の手引きとして、次亜塩素酸ナトリウムを希釈したもので清拭することが一般的に推奨されております。しかしながら、次亜塩素酸ナトリウムでハンドレールを清掃すると表面を劣化(膨潤・硬化・ひび・つや落ち・退色など)させる恐れがあります。やむを得ず、次亜塩素酸ナトリウムを用いて拭き取り清掃を行われる場合には、エスカレーターの運転を再開する前に、「日立ハンドレールクリーナー07」、または水を含ませた清潔な布等で再度清拭し、ハンドレール表面の水分等を残さないようお願いいたします。

以上